

## 21 世紀出生児縦断調査（成年者の生活に関する継続調査：仮称）

## 【平成 13 年出生児】調査項目案（イメージ）

- |                               |
|-------------------------------|
| ・平成 24 年成年者縦断調査から継続したもの（オレンジ） |
| ・平成 13 年出生児縦断調査から継続したもの（ブルー）  |
| ・追加したもの（グリーン）                 |

黄色マーカーが前回の審議からの主な変更・追加箇所

## 【全員】

問 1 ~~ふだん~~ 一緒にお住まいで、生計を共にしている方は、あなたを含めて何人（一時的に不在の方を含む）ですか。

□□人

経済的基盤に影響する同一生計の者を把握する。（単身赴任の配偶者等を含む）

## 【単独世帯以外の人】

補問 1-1 ~~あなたとふだん~~ 一緒にお住まいで、生計を共にしている方をお答えください。（複数回答）

※別生計の同居者がいる場合は問 2 も。

- |                       |
|-----------------------|
| 1 配偶者（事実婚を含む）         |
| 2 子                   |
| 3 あなたの両親              |
| 4 配偶者の両親              |
| 5 その他の親族（祖父母、兄弟姉妹、孫等） |
| 6 その他（親族以外）           |

## 【子がいる人】

補問 1-2 ~~あなたとふだん~~ 一緒にお住まいで、生計を共にしているお子さんは何人ですか。

□□人

【全員】

問2 生計は別であるが、あなたと同居（ふだん一緒にお住まい）の方をお答えください。（複数回答）

- 1 配偶者（事実婚を含む）
- 2 子
- 3 あなたの両親
- 4 配偶者の両親
- 5 その他の親族（祖父母、兄弟姉妹、孫等）
- 6 その他（親族以外）

別生計の同居者を把握するため追加

※「同居」には、いわゆる二世帯住宅、同一敷地内の別棟を含む。

【全員】

問3 この1年間（令和〇年〇月～令和〇年〇月）に、あなたに次のような出来事がありましたか。（複数回答）

- 1 結婚した
- 2 離婚した
- 3 配偶者と死別した
- 4 上記1～3のようなことはなかった

婚姻に関する変化を把握するため追加

【全員】

問4 現在のお住まいの状況についてお答えください。

- 1 持ち家
- 2 民間賃貸住宅
- 3 社宅・公務員住宅等の給与住宅
- 4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅
- 5 借間・その他

## 《就業について》

【全員、配偶者はいる人のみ】

問5 ○月現在、あなた及びあなたの配偶者は、収入を伴う仕事（アルバイト、自家営業の手伝い、内職も含む）をしていますか。

(1)あなた (2)配偶者	<仕事をしている> 1 仕事をしている 2 通学のかたわらに仕事をしている 3 家事等のかたわらに仕事をしている <仕事を少しもしていない> 4 仕事を休んでいる（病気休暇、育児休業等） 5 仕事を探している 6 通学 7 家事 8 その他
------------------	---

【全員、配偶者はいる人のみ】

補問 5-1 この1年間（令和○年○月～令和○年○月）のあなたの就業状況の変化について、お答えください。

※「仕事をはじめた」とは「職についた」または「起業した」のいずれもあてはまるものとします。

※複数の仕事をされている方は、主たる仕事についてお答えください。

(1)あなた (2)配偶者	1 通っていた学校を卒業または中退し、新たに仕事を始めた 2 以前の会社・職場を辞め、新たに仕事をはじめた 3 仕事をしていなかったが、新たに仕事をはじめた（※1を除く） 4 同じ勤め先で働いている 5 以前の会社・職場を辞め、現在は仕事をしていない 6 1年前から仕事はしていない
------------------	--

※平成13年出生児縦断調査から一部引用した。

「離職有無理由」は記入負担軽減のため削除し、「就業状況の変化」に変更

【就業している人、配偶者はいる人のみ】

問6 ○月現在、あなた及びあなたの配偶者のついている仕事は、どのような形態ですか。(複数回答+主たるもの)

(1)あなた	<雇われている人> 1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員 6 嘱託 7 その他 8 会社等の役員 9 自営業主(雇い人あり) 10 自営業主(雇い人なし) 11 自家営業の手伝い 12 内職
(2)配偶者	

※今回から、副業を含めて複数回答としているため、就業者全員に質問。次回からは変更のあった人のみに質問する。

【就業している人、就業形態がひとつの人】

補問6-1 ○月現在、あなた及びあなたの配偶者は、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。

(1)あなた	1 複数の仕事についている
(2)配偶者	2 ひとつの仕事にのみについている

副業の有無を把握するため追加

【就業している人、配偶者はいる人のみ】

問7 あなた及びあなたの配偶者の主たる勤め先(会社等)の従業員の数(本社・支社等を含む)はどのくらいですか。

(1)あなた	1 1~9人
(2)配偶者	2 10~99人
	3 100~499人
	4 500~999人
	5 1000人以上
	6 官公庁

【就業している人、配偶者はいる人のみ】

問8 あなた及びあなたの配偶者は、どのような職業ですか。

(複数回答+主たるもの)

(1)あなた	1 管理的な仕事
(2)配偶者	2 専門的・技術的な仕事
	3 事務の仕事
	4 販売の仕事
	5 サービスの仕事
	6 保安の仕事
	7 農林漁業の仕事
	8 生産工程の仕事
	9 輸送・機械運転の仕事
	10 建設・採掘職の仕事
	11 運搬・清掃・包装等の仕事
	12 分類不能の職業

【就業している人】

問9 あなたの1週間の勤務日数と平均的な1週間の就業時間(残業時間を含む)をお答えください。(複数の仕事の場合は合計としてください)

週7日のうち、 通常 <input type="checkbox"/> 日	1 10時間未満
	2 10時間～20時間未満
	3 20時間～30時間未満
	4 30時間～35時間未満
	5 35時間～40時間未満
	6 40時間～45時間未満
	7 45時間～50時間未満
	8 50時間～55時間未満
	9 55時間～60時間未満
	10 60時間以上

【就業している人】

問 10 あなたは、次のことについて現在どれくらい満足していますか。

(1) 現在の働き方 (正規の職員・アルバイト等)	1 満足している
(2) 企業等の事業内容	2 どちらかといえば満足している
(3) あなたの仕事の内容	3 どちらともいえない
(4) 給料	4 どちらかといえば不満である
(5) 労働時間	5 不満である
(6) 休暇の日数・とりやすさ	
(7) 職場の人間関係	

【在学や就業をしていない人】

問 11 今後の進学や就職について、現在のあなたの状況をお答えください。

(複数回答+主たるもの)

1 公共職業能力開発施設等で訓練中である
2 進学準備中である
3 就職準備中である
4 起業準備中である
5 妊娠中または育児を行っている
6 病気やけがの療養中である
7 家族や親等の看護や介護をしている
8 進学や就職をする意欲がない、自信がない
9 その他

## 《日常生活について》

### 【全員】

問12 ここ最近のあなたの体の健康状態についてお答えください。

- 1 とても良い
- 2 まあ良い
- 3 普通
- 4 あまり良くない
- 5 良くない

### 【全員】

問〇 あなたは、次のことについて現在どれくらい満足していますか。

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| (1)結婚生活        | 1 満足している         |
| (2)友人関係        | 2 どちらかといえば満足している |
| (3)家族（親や子）との関係 | 3 どちらともいえない      |
| (4)生活全般（仕事を含む） | 4 どちらかといえば不満である  |
|                | 5 不満である          |
|                | 6 非該当            |

「生活の満足度」は、  
記入者負担軽減のため  
削除

### 【全員】

問〇 あなたは現在、悩みや不安はありますか。（複数回答+主たるもの）

- 1 悩みや不安は特にない
- 2 家族の仲が悪いこと
- 3 友達との関係に関すること
- 4 恋愛や性に関すること
- 5 自分の容姿について
- 6 仕事の内容に関すること
- 7 職場の人間関係に関すること
- 8 収入、家計について
- 9 自分の将来について
- 10 家族や子どもの将来について
- 11 自分の健康（病気）に関すること
- 12 家族や親等の看護や介護について
- 13 その他

「悩みや不安」は、  
記入者負担軽減のため  
削除し、周期項目  
として「頼りにして  
いる人」を追加する

【全員】

問 13 この1年間（令和〇年〇月～令和〇年〇月）に、あなたは仕事やスキルアップのため自ら講座の受講や学習活動をしましたか。（複数回答） ※周期化

- 1 各種学校（専修学校、高等専門学校、大学等）の講座の受講
- 2 民間教育訓練機関（民間企業、公益法人、各種団体）の講習会、セミナーへの参加
- 3 公共職業能力開発施設の講座の受講
- 4 社内の自主的な勉強会、研究会への参加
- 5 社外の勉強会、研究会への参加
- 6 通信教育の受講
- 7 ラジオ、テレビ、専門書等による自学、自習
- 8 eラーニング（インターネット）による学習
- 9 その他
- 10 自ら講座の受講や学習活動はしていない

【自ら講座の受講や学習活動をしなかった方】

補問〇 あなたが自ら講座の受講や学習活動を行わなかった理由をお答えください。

（複数回答＋主たるもの）

- 1—すでに仕事に必要な能力や技術を身につけており必要ない
- 2—講座の受講や学習活動を行う時間がない
- 3—講座の受講や学習活動にかかる費用が高額である
- 4—講座の受講や学習活動をしなくても仕事上評価されない
- 5—どこで学べばよいかわからない
- 6—どのような内容を学べばよいかわからない

「学習活動等をしなかった理由」は、記入者負担軽減のため、削除する

【この1年間に学校を卒業された方、配偶者はいる人のみ】

問 14 あなた及びあなたの配偶者の最終学歴（最後に卒業された学校）についてお答えください。

(1)あなた	1 中学校
(2)配偶者	2 高等学校（中等教育学校後期課程を含む）
	3 特別支援学校
	4 短期大学
	5 高等専門学校（5年制）
	6 専修学校・各種学校
	7 大学
	8 大学院
	9 その他（外国の学校等）

## 《経済状況について》

### 【全員、配偶者はいる人のみ】

問 15 この1年間（令和○年○月～令和○年○月）に、あなた及びあなたの配偶者が得た所得についてお答えください。複数の所得がある場合は、それらを合算のうえお答えください。（複数回答）

(1) あなた	1 所得なし
(2) 配偶者	2 事業所得 → □□□□万円
	3 給与所得 → □□□□万円
	4 その他 → □□□□万円

### 【その他の所得のある人】

補問 15-1 この1年間（令和○年○月～令和○年○月）に得た所得のうち、その他の所得にどのような収入あったか、お答えください。（複数回答）

(1) あなた	1 財産所得
(2) 配偶者	2 公的給付金（失業給付、児童手当等）
	3 贈与（仕送り等）
	4 その他

### 【全員】

問 16 令和○年○月の1か月間に、あなた及びあなたの配偶者が支出した額についてお答えください。

※税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金や住宅ローン等の返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めないでください。

1 支出なし
2 5万円未満
3 5～10万円未満
4 10～15万円未満
5 15～20万円未満
6 20～25万円未満
7 25～30万円未満
8 30～35万円未満
9 35～40万円未満
10 40万円以上

**【全員、配偶者はいる人のみ】**

問 17 令和〇年〇月末日現在、あなた及びあなたの配偶者の金融資産額をお答えください。

※金融資産には、預貯金、生命保険、株式・債権等を含めてください。

(1) あなた	1 金融資産なし
(2) 配偶者	2 100 万円未満
	3 100～500 万円未満
	4 500～1000 万円未満
	5 1000 万円～2000 万円未満
	6 2000 万円～3000 万円未満
	7 3000 万円以上

**【金融資産のある人】**

補問 17-1 どのような金融資産があるか、お答えください。(複数回答)

(1) あなた	1 金融機関への預貯金
(2) 配偶者	2 生命保険料等にこれまで払い込んだ保険料（掛け捨ては除く）
	3 株式・債権等（投資信託を含む）
	4 その他（仮想通貨、財形貯蓄、社内預金等）

**【全員】**

問 18 令和〇年〇月末日現在、あなた及びあなたの配偶者は、預貯金等の金融資産以外に、どのような資産をお持ちですか。事業のための資産は除きます。(複数回答)

1 土地
2 家屋・一戸建て等
3 マンション等（住戸）
4 車・船
5 その他（貴金属、著作権、商標権等）

【全員、配偶者はいる人のみ】

問 19 令和〇年〇月末日現在、あなた及びあなたの配偶者に、土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金（奨学金）等の生活のために必要な資金の借入金はありますか（クレジットカードの利用残高は除きます）。

(1) あなた	1 借入金なし
(2) 配偶者	2 100万円未満
	3 100～500万円未満
	4 500～1000万円未満
	5 1000万円～2000万円未満
	6 2000万円～3000万円未満
	7 3000万円以上

【借入金のある人】

補問 19-1 借入金の目的を、お答えください。（複数回答）

(1) あなた	1 土地・家屋・マンションの取得や増改築のための資金
(2) 配偶者	2 車・船の購入資金
	3 家電・家具・ピアノ等の購入資金
	4 こどもの教育資金
	5 自分の教育資金（奨学金、教育ローン等）
	6 旅行やレジャーのための資金
	7 病気やけが等の治療費
	8 その他

【全員】

問 20 現在のあなたの暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。

1 大変苦しい
2 やや苦しい
3 普通
4 ややゆとりがある
5 大変ゆとりがある

暮らし向きを総合的に把握するため追加

## 《結婚について（周期化により実施）》

### 【配偶者がいない人】

周期1 あなたが現在独身でいる理由はなんですか。（複数回答＋主たるもの）

- 1 結婚するにはまだ若すぎるから
- 2 結婚する必要性をまだ感じないから
- 3 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから
- 4 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- 5 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- 6 適当な相手にまだめぐり会わないから
- 7 異性とうまくつき合えないから
- 8 結婚資金が足りないから
- 9 結婚生活のための住居のめどがたたないから
- 10 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
- 11 親や兄弟姉妹等の介護や世話をしているから
- 12 すでに結婚が決まっているから
- 13 すでにこどもがいるから
- 14 その他

※出生動向基本調査を参考とした。

### 【この1年間に配偶者を得られた人】

周期2 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。

- 1 学校で
- 2 職場や仕事の関係で
- 3 幼なじみ・隣人関係
- 4 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで
- 5 友人や兄弟姉妹を通じて
- 6 見合いで（親族・上役等の紹介も含む）
- 7 結婚相談所で（オンラインを含む）
- 8 街なかや旅先で
- 9 アルバイトで
- 10 インターネット（SNS、ウェブサイト、アプリ等）で
- 11 その他

※出生動向基本調査を参考とした。

## 《出産・育児について（周期化により実施）》

### 【配偶者がいる人】

周期3 あなたは今後（すでにいらっしゃる場合は、さらに）、何人の子どもをもちたいと考えていますか。

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人以上
- 4 子どもはもたない（これ以上もたない）

### 【希望する子どもの数が1人以上、就業している人】

周期4 あなたは今後（すでにいらっしゃる場合は、さらに）、子どもをもった場合に、現在の仕事を続けたいですか。

- 1 現在の仕事を、子どもをもった後も続けたい
- 2 仕事の内容を軽減（変更）できれば、仕事を続けたい
- 3 転職したい
- 4 仕事はやめたい
- 5 続けるかどうか考えていない

【希望する子ども数について、子どもはもたない（これ以上もたない）人】

周期5 「子どもはもたない（これ以上もたない）」とお考えになる理由はなんですか。（複数回答+主たるもの）

- 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 2 家が狭いから
- 3 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
- 4 こどもがのびのび育つ環境ではないから
- 5 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
- 6 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
- 7 健康上の理由から
- 8 ほしいけれどもできないから
- 9 すでに希望する数のこどもがいるから
- 10 配偶者の家事・育児への協力が得られないから
- 11 親や兄弟姉妹等の介護や世話をしているから
- 12 配偶者が望まないから
- 13 その他

※出生動向基本調査を参考とした。

【こどもがいる人】

周期6 子育ての相談をするときは誰かに相談しますか。（複数回答+主たるもの）

- 1 配偶者
- 2 自分の親・配偶者の親
- 3 自分の兄弟姉妹・配偶者の兄弟姉妹
- 4 その他の親族
- 5 友人・知人
- 6 医師・保健師・助産師・看護師
- 7 保育士
- 8 カウンセラー（電話相談を含む）
- 9 インターネットの子育てサイト
- 10 育児サークルの仲間
- 11 相談できる人がいない
- 12 誰にも相談したいと思わない
- 13 その他

※平成13年出生児縦断調査を参考とした。

## 《その他（周期化により実施）》

### 【全員】

周期7 あなたには、日頃から何かと頼りにしている方がいますか。（複数回答）

- |                  |
|------------------|
| 1 同居している親族       |
| 2 同居していない親族      |
| 3 近所の人           |
| 4 勤め先の同僚（元同僚を含む） |
| 5 友人             |
| 6 その他            |
| 7 いない            |

※中高年者縦断調査から引用。

### 【全員】

周期8 次の質問について、この1か月間（令和○年○月）はどのようでありましたか。

(1) 神経過敏に感じましたか	1 いつも
(2) 絶望的だと感じましたか	2 たいてい
(3) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	3 ときどき
(4) 気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	4 少しだけ
(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか	5 まったくない
(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか	

### 【周期化について】

周期化により実施する項目については、成年者向け調査の2回目以降、調査の回収状況を踏まえ、記入者負担とならない範囲で実施予定。

調査の回収状況に問題がなければ、2回目は「結婚」「その他」の項目について、3回目に「出産・子育て」について実施していく想定である。

なお、結婚や出産等、生活への影響が大きいと想定される調査項目については、調査の回収状況を踏まえ連続して調査することも検討する。

### 【その他】

(市区町村コード)

中高年者縦断調査と同様、調査票を郵送する際の住所情報から市区町村コードを把握し、データに格納する。これにより、転居の把握が可能。